

第19回 中学校部門 金賞【ハグロトンボとゴミ】

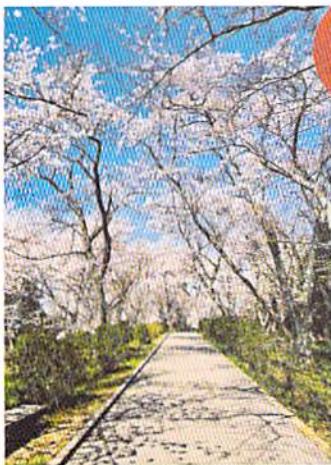


環境をテーマにした
写真と作文募集

第20回 環境フォト・コンテスト

わたしのまちの ○と×

作品募集



第19回 高校・高等専門学校部門 金賞【紫雲出山の陰と陽】



第19回 小学校部門 金賞【電気を使わず歩いてみよう】

あなたのちからで、あなたのまちの「×」を「○」に。



未来につなげる「○」がある。未来に変えたい「×」がある。

いつまでも残したい「○」の風景と、すぐにでも改善したい「×」の風景を2枚1組にし、作品についてコメントを添えて応募するフォトコンテストです。

コンテストに参加することで、

SUSTAINABLE GOALS – SDGs(持続可能な開発目標)を考える「きっかけ」を作りましょう。–

〈募集期間〉 2024年7月1日(月)▶9月30日(月)

主 催 ▶ 出光興産株式会社

後 援 ▶ 環境省 文部科学省

詳細はこちらに

環境フォト・コンテスト

「わたしのまちの○と×」特設ウェブサイト ▶



作品応募規定

作品応募規定に違反する作品については、審査対象外となります。ご確認の上、遵守してください。

応募規定

＜応募資格＞日本国内在住の小学校・中学校・高等学校・高等専門学校に在学中の方

一人何作品でもご応募いただけます。

小学校 部門

1年生～6年生

中学校 部門

1年生～3年生

高校・高等専門学校 部門

高校・高等専門学校に在学中の方

審査について 写真のクオリティや撮影テクニック、○と×の組み合わせやテーマ、コメントに記入された環境に対する視点や考え方を、総合的に審査します。

団体応募について 当コンテストを通して学校で取り組まれた環境活動や児童・生徒達の意識・行動変容などを参考に審査します。

- 同一または類似作品が他のコンテストなどに応募、発表されていない作品に限ります。
- 一人何作品でも応募できます。
- 2023年以降に、応募者本人が日本国内で撮影した写真に限ります。
- 写真は2Lサイズ相当(12cm～13cm×17cm～18cm以内)に出力して応募ください。カラー・モノクロを問いません。
- デジタルカメラ・スマートフォン・フィルムカメラなど、どの機器で撮影した写真でも応募いただけます。
- プリント展示や作品集のクオリティを保つために、デジタルカメラでの撮影は可能な限り高画質モードで撮影し、保存してください。(推奨:300万画素以上のデジタルカメラで、2048×1536ピクセル以上)
- 人物を撮影した場合、肖像権侵害などの責任は負いかねます。応募に際しては、必ず被写体ご本人の承諾を得てください。
- 応募後、連絡先が変更になった場合は「出光興産株式会社お客様センター」にご連絡ください。

▲ 応募作品の内容が以下に相当すると主催者が判断した場合は、通知などを行わずに作品を審査対象外とします。

- 応募用紙に記入した内容が事実と異なるなど、応募資格に反した場合。
- 応募規定に反している疑いがあると主催者が判断した場合。
例:ウェブなどから転用した、本人以外が撮影したなどの疑いがある場合。
- 応募用紙の記入項目に漏れなど不備がある場合。
- 規定外の写真サイズや規定の応募用紙以外で応募された場合。
- 公序良俗に反すると主催者が判断した場合。
- 特定の個人や団体、企業などを非難するおそれのある作品。

※撮影する時は、個人や団体、企業などを特定する表示やマークが入らないようお気をつけください。

入賞後の注意事項

- 2024年11月中旬に事務局より入賞のご連絡をいたします。受賞結果につきましては各賞が確定した時点で特設ウェブサイトに速報として掲載します。また、受賞作品は12月下旬に特設ウェブサイトに公開予定です。(https://www.idemitsu.com/jp/fun/photo/index.html)
- 入賞者には、個人で応募された方は保護者の方へ、学校単位で応募された方は担当教諭の方へご連絡いたします。
- 入賞のご連絡は入賞した方にのみ行います。
- 入賞者のみ「氏名」、「生年月日」、「在学」を証明できるものをご提示いただく場合がございます。
- 入賞作品について、著作権は撮影者にありますか、使用権（再許諾可）は主催者に帰属し、環境フォト・コンテストに関する出版・印刷物、報道・広告、インターネット、展示会、その他関連制作物などに使用することができます。
- 入賞作品をプリント展示や作品集に掲載する場合は、写真の色調調整および、コメントの編集権は事務局が有します。
- 審査の詳細については公表しません。
- 事務局では応募受付の連絡はいたしません。控え・追跡希望の場合は郵便窓口より発送ください。
- ご応募いただいた作品は返送いたしません。
- 同一の作品については、個人もしくは団体どちらかの応募に限らせていただきます。
- 学校団体応募の場合、学校単位応募シートに記載の応募人数に準じて、参加賞の数を決定させていただきます。
- 出品規定に違反する作品、または第三者の権利（著作権、肖像権等）を侵害する作品であることが明らかになった場合、受賞・入選を取り消す場合があります。また第三者からの異議申し立て、苦情などがあった場合、主催者は一切の責任を負わず、費用負担などを含め、応募者が対処するものといたします。

個人情報の取り扱いについて

- ご提供いただいた個人情報は「環境フォト・コンテスト」事務局で厳重に管理します。
- 「環境フォト・コンテスト」に関する資料送付、連絡先、その他事務局業務で必要と判断する事項（来年度以降も含む）に限り使用します。
- 学校単位で応募された方で、応募用紙への個人情報記入をなさない場合は、応募用紙の「学校団体応募」に☑をし、学校ごとの作品管理番号を記入してください。また、担当教諭が学校単位で作品管理シートへのご記入と保管をしてください。（入賞した際は、お名前の開示が必要です。）





Environmental Photo Contest
2024

環境をテーマにした写真と作文募集



第20回 環境フォト・コンテスト

[わたしのまちの○と×]学校団体応募のご案内

環境フォト・コンテストとは

今年で20回目を迎えるこのコンテストは、いつまでも残したい「○」の風景と、すぐにでも改善したい「×」の風景の写真にコメントを添えて、1つの作品として応募いただくコンテストです。

作品の制作を通して、身近な環境問題を考える「きっかけ」やSDGs学習にもつながることから、夏休みの課題や環境教育の教材として、多くの学校でご活用いただいているます。

コンテストの特徴

- 1** 小学校部門／中学校部門／高校・高等専門学校部門の3部門で審査します。部門ごとの「金賞」「銀賞」「銅賞」の他に学校団体賞など受賞のチャンスを多く設けています。

各部門(小学校部門/中学校部門/高校・高等専門学校部門)		学校団体賞 ※学校団体応募より選考	
金賞	1名 表彰状+5,000円分の図書カード+副賞	最優秀賞	1校 表彰状+30,000円分の図書カード
銀賞	1名 表彰状+3,000円分の図書カード+副賞	「わたしのまちの○と×」賞※2	1校 表彰状+20,000円分の図書カード
銅賞	1名 表彰状+1,000円分の図書カード+副賞	優秀賞	6校 表彰状+10,000円分の図書カード
審査員特別賞	1名 表彰状+副賞	優良賞	複数校 表彰状+5,000円分の図書カード (前年実績 31校)
だったらこうしよう賞※1	若干名 表彰状+副賞	学校団体応募の 参加賞	応募者全員 参加賞
優秀賞	複数名 表彰状+副賞		
奨励賞	複数名 表彰状+副賞		

*賞・賞品は都合により変更となる場合があります。ご了承ください。

*1 だったらこうしよう賞は「わたしのまちの○と×」に気づき、それを解決するための行動を表現する作品を表彰する賞です。

*2 「わたしのまちの○と×」賞は、本コンテストの参加と地域の環境保全活動やSDGs学習とを関連づけて活動した学校を表彰する賞です。

- 2** 学校からまとめて応募(学校団体応募)いただきますと、**応募者全員に参加賞を差し上げます。**

(学校単位・クラス単位はもちろん、部活動・数名グループ・お一人でも応募できます。)

*参加賞は応募者一人につき1個となります。

- 3** これまで全国から累計133,630作品を応募いただき、年々増えています。

第20回の応募期間は2024年7月1日(月)～9月30日(月)、受賞結果は12月中の発表を予定しています。

- 4** 上位入賞者の作品は、「作品集」や特設ウェブサイトに掲載されます。

学校団体応募 応募方法

学校団体応募に必要なもの ①作品(応募用紙) ②学校単位応募シート

*「学校単位応募シート」をご提出いただいた学校が学校団体応募の審査対象となります。

*「学校単位応募シート」があれば、一人(作品1点)でも学校団体応募とカウントします。

*「作品管理シート」は応募作品管理にご利用いただき、学校・指導される先生方が保管してください。送付は不要です。

応募締め切り **2024年9月30日(月)消印有効** (*必ず郵送で応募してください。)

作品送付先 **〒115-8691 東京都北区赤羽郵便局 私書箱48号「環境フォト・コンテスト」事務局**

環境フォト・コンテスト特設ウェブサイト

特設ウェブサイトには、応募のヒントになる過去の受賞作品やコンテストの概要などを掲載しています。ぜひご活用ください。

環境フォトわたしのまち

検索



お問い合わせ先

出光興産株式会社 環境フォト・コンテストお問い合わせ窓口
photocontest@idemitsu.com

裏面には環境フォト・コンテスト応募方法や取り組み方を紹介しています。
学習配布資料としてご活用ください。

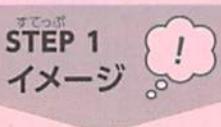
環境フォト・コンテスト [わたしのまちの○と×]

環境フォト・コンテストは
環境教育や夏休みの課題はもちろん、SDGs学習にも最適です。

環境フォト・コンテストとは？

いつまでも残したい「○」の風景と、すぐにでも改善したい「×」の風景を2枚1組にし、作品についてコメントを書いて応募するフォトコンテストです。

応募方法



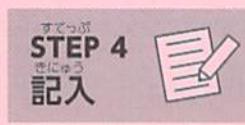
写真を撮る前に、自分の身の回りにどんな「○」と「×」がありそうか、考えてみましょう。
作品集や環境フォト・コンテスト特設ウェブサイトで過去の受賞作品を見て、イメージを膨らませてみましょう。



あなたの視点で「○」と「×」の写真を撮影しましょう。
身の回りの意外なところに「○」と「×」があるかもしれません。あなたの視点で見つけてみましょう。



写真を2Lサイズでプリントしましょう。
きれいな作品にするため写真用紙でのプリントがおすすめです。お近くのカメラショップや家電量販店、コンビニエンスストアでもプリントができます。



応募用紙へ記入しましょう。
コメントも重要な審査項目です。あなたの考えをしっかり書いてみましょう。応募用紙の必要項目は漏れなくすべて書きましょう。(漏れがある場合は審査対象外となる場合があります。)

2023年受賞作品の紹介

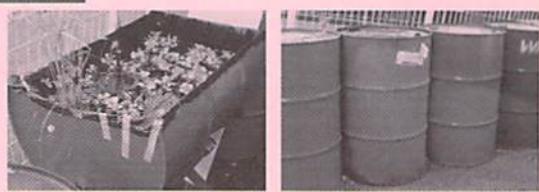
小学校部門
金賞



撮影者コメント

役所の2階にある図書館に行くのに昔からエレベーターを使っていた。ある日、故障で階段しか使えない時がありました。小さな頃は本が重く感じて目の前に大きく見えた階段が小学5年生になると楽に登り降りできました。今まで私人を運ぶためだけに大量の電気を使って重いエレベーターを動かしていたのだと反省しました。それからは家族含め駅やデパートでも積極的に階段を使い「節電」と「健康」の一石二鳥を楽しんでいます。

小学校部門
こうしよう賞



撮影者コメント

コロナがきっかけで、キッチンカーがふえています。動かす時にひつ用なオイルが入っているドラム缶のゴミもふえていて、するてにお金がかかるし、かってに山などにする人がいます。本当ならするドラム缶を、テーブルやイス、水そうなどに作りかえているところがあり、すごい発想だと思いました。ぼくも生活の中で、かんたんにするのではなく、何かにり用したり、作りかえたり工夫をしてゴミをへらしていきたいです。

コンテストが終わりましたら、受賞作品の作品集を作ります。

特設ウェブサイトでも見ることができますので、学校の仲間やご家族と一緒に、作品を見たり、感想を話したりしてください。